

## I. 住民主体の避難訓練の実施

### 1. 避難訓練実施概要

#### (1) 目的

土砂災害警戒情報を活用した避難訓練を実施することで、地区の避難体制等の再確認を行い、土砂災害についての防災意識の向上を図る。

#### (2) 実施日及び時間

平成24年5月27日(日)8:30~12:00

#### (3) 対象市町村及び地区

由布市挾間町谷地区

#### (4) 訓練参加者

- ・対象地区の住民167人
- ・自主防災組織13人
- ・由布市16人
- ・警察署2人
- ・消防署8人
- ・消防団59人
- ・大分県4人
- ・砂防ボランティア6人

合計275人が参加

#### (5) 想定する土砂災害

①発生要因: 台風3号による豪雨

②被災想定:

谷区において、がけ崩れにより市道通行止め、水田崩壊(人的被害無し)。

### 2. 内容

#### (1) 情報の収集・伝達、避難勧告等の発令

気象情報(土砂災害警戒情報)、災害情報に関する県・市町村・住民等を対象とした情報伝達を行いました。

また、地元消防団が地区住民に対して、早期避難を呼びかけました。



気象情報、災害情報の収集状況



消防団による避難の呼びかけ

#### (2) 住民の避難状況

谷小学校を避難所とし、167人が避難しました。



### (3) 災害時要援護者への支援

自力歩行が困難な災害時要援護者を想定して、地元住民による搬送訓練を行いました。



リヤカーによる要援護者の搬送



車いすによる要援護者の搬送



搬送状況

### (4) 防災意識の向上

避難訓練終了後、住民の防災意識向上のため、搬送訓練や土嚢積み訓練をおこないました。  
また、土砂災害に関する講習会を行い、早期避難の重要性等について説明しました。



タンカによる搬送訓練



土嚢積み訓練



防災講習会の開催状況